

【資料02-1】 観光施設(観光案内所)、その他施設(その他施設)

【凡例】 ○※1更新(建替え)伴う ○※2防災補強・耐震確保伴う ○※3費用対効果対策を伴う ※施設所管方針  
 定量的評価: A:維持継続 B1:安全性改善 B2:維持継続 C:改廃検討

No.	財産分類(小)	施設名	所在地	政策優先度	定量的評価(施設一次評価)	建築年(経過年/耐用年)	延床面積	配置運営形態	機能	対象利用者の範囲区分	(H30～R2年度)			方策パターン							施設情報	
											収入平均3年平均(千円)	支出平均3年平均(千円)	年度利用者数合計3年平均(人)	集約化	複合化	転用	施設規模の縮小(減築)	民間施設の活用	実施主体・管理運営主体の変更	現状維持(更新)		廃止(売却/譲渡/跡地活用)
1	観光施設 観光案内所	佐渡インフォメーションセンター(あいぼーと佐渡) 	両津	—	C	2014(9/47)	2,058		インフォメーションセンター 多目的ホール 控室1(和室) 控室2 催事スペース 調理室 会議室 ロビー “グリーンパーク” 南埠頭側“グリーンプラザ”	全域 広域	3,383	19,378	42,026	○※1	○※1			○	○、個	○※2	総	・佐渡観光交流機構が利用。 ・利用者数は増加傾向であり、今後道の駅としての利活用も検討が必要。
2	観光施設 観光案内所	相川観光交流センター(佐州おーやり館) 	相川	—	C	2012(11/22)	988		会議室 研修室 宿泊室	全域 広域	1,467	4,166	1,019	○※1、 △	○※1、 △			○	○、個	○※2	総	・学生とその引率者の宿泊所 ・書や絵画などの展示会場としての利用 ・学生の利用が増加傾向にある。 ・今後一般宿泊を可能とすると需要が増える見込みであり、維持していく必要がある。
3	観光施設 観光案内所	南佐渡総合案内所(マリンプラザ小木) 	小木	高	B1	1992(31/24)	436		総合観光案内所 大ホール 会議室	全域 広域	11	2,120	14,271	○※1、 △	○※1、 △					○	総	・EC等小木地区開催イベントの拠点案内所として機能を果たしており、今後も維持していく。 ・経年劣化により、雨漏り及び外壁改修が必要で、2023年に外壁・屋根改修工事実施。
4	その他施設 (その他施設)	交流センター白雲台 	金井	—	B1	2009(14)	186		休憩室 事務室 トイレ	全域 広域	10,760	10,686	21,642	○※1、 △	○※1、 △			○	個		・開設期間中(4月～11月) ・トレッキング客の休憩・トイレとして利用。 ・収益の見込みがない施設であるが、トレッキングの拠点として必要な施設であるため、機能修繕しながら維持していく。	
5	その他施設 (その他施設)	教育の森 炭焼き小屋 	畑野	—	C	2006(17/17)	40		炭焼き窯	地域 地区	0	0	0					○※1※2		○	・過去には学校活動や、市民に貸し出ししていたが、現在は炭焼き窯の故障等により利用はされていない状況。また、利用要望もない。 ・数年間利用実績がないこと、学校や地域から要望がないため廃止も検討する。	
6	その他施設 (その他施設)	都市との交流施設(矢島体験交流館) 	小木		C	1996(27/24)	250		管理室 厨房 食事スペース 倉庫 更衣室	全域 広域	0	0	17,000	○※1、 △	○※1、 △	○				○※2	○※3、 個	・管理組合に委託し、たらい船体験等を行っている。 ・利用者等との意見交換・協議を行い、譲渡の可能性についても検討する。

	観光案内所、宿泊、その他施設計	観光案内所	その他施設
総延床面積	11,316	3,482	476
着色延床面積	2,925	988	290
削減率	25.8%	28.4%	60.9%

【資料02-1】その他施設(宿泊施設)

【凡例】 ○※1更新(建替え)伴う ○※2防災補強・耐震確保伴う ○※3費用対効果対策を伴う ※施設所管方針  
 定量的評価: A:維持継続 B1:安全性改善 B2:維持継続 C:改廃検討

No.	財産分類(小)	施設名	所在地	政策優先度	定量的評価(施設一次評価)	建築年(経過年/耐用年)	延床面積	配置運営形態	機能	対象利用者の範囲区分	(H30~R2年度)			方策パターン							施設情報					
											収入平均3年平均(千円)	支出平均3年平均(千円)	年度利用者数合計3年平均(人)	集約化	複合化	転用	施設規模の縮小(減築)	民間施設の活用	実施主体・管理運営主体の変更	現状維持(更新)		廃止(売却/譲渡/跡地活用)				
7	その他施設(宿泊施設)	トキ交流会館 	両津	高	—	1976(47/50)	3,926	指定管理	和室(宿泊)×20 給湯室 ホール 会議室 多目的室 ※インターネット環境 全客室Wi-Fi利用可	全域広域	21,421	17,646	R4実績補給 8,262,439 利用 10,378	△	△	○					個	○		・5団体が事務室利用。 ・貸館(利用者数の81%程度) ・宿泊(利用者数の19%程度) ・建築から50年ほどが経過し、また設備も老朽化による故障が断続的に出ていることから、継続的な設備の更新や修繕を行う必要がある。 ・指定管理開始後、利用環境の向上が進み、利用者数も増加傾向にあることから、今後も継続して運用していく。		
8	その他施設(宿泊施設)	ドンデン山荘 	両津	—	—	2003(20/22)	610	指定管理	客室11 食堂 交流研修室 プラネタリウム室 浴室 売店 駐車場20台	全域広域	21,053	20,286	5,861	△	△							○		・開設期間中(4月~11月) ・主にトレッキング客の宿泊・休憩所のほか、特にランチやコースディナーを求めて利用する観光客・地元住民が増加している。 ・指定管理(0円)運営を継続しながら、民間譲渡を検討していく。		
9	その他施設(宿泊施設)	赤泊自然休養村管理センター 	赤泊	—	—	1975(48/41)	1,037	指定管理	休養室×1 郷土芸能伝承室×2 研修室×3 農林漁業資料室×1	全域広域	37,251	38,399	868									○	○※2	個	・観光目的の利用が減少し地元利用(葬祭)が増加しているが、今後の利用者の増加は見込めない。 ・民間譲渡を検討する。	
10	その他施設(宿泊施設)	赤泊農林漁業体験宿泊施設「サンライズ城が浜」 	赤泊	—	—	2000(23)	1,786	指定管理 あかどまり城が浜温泉複合	宿泊施設 温泉施設 体験実習室 会議室	全域広域	67,079	66,789	23,744										○	○※2	個	・温泉保養施設(あかどまり城が浜温泉)と体験宿泊施設(サンライズ城が浜)は施設性質上一体的に考えるべき。 ・会議室は貸館利用可。 ・老人クラブなどの研修会などでまれに利用ある。 ・宿泊者も温泉をメインに利用
参考	保養施設	赤泊温泉保養センター「あかどまり城が浜温泉」 	赤泊	—	—	2003(20)	366	指定管理 サンライズ城が浜複合	宿泊施設 温泉施設	地域地区													○	○※2、個	○	・日帰り温泉利用 ・温泉保養施設を単独で考えると、受付窓口の設置、従業員休憩所の確保、宿泊者の施設利用等の課題が問題となる。

	観光案内所、宿泊、その他施設計	宿泊施設
総延床面積	11,316	7,359
着色延床面積	2,925	1,647
削減率	25.8%	22.4%